施策番号	0806
施策名	ソーシャルビジネス(社会的企業:社会問題の解決を目的として収益事業に取り組む事業体)への支援
概要	地域活性化,少子高齢化,環境問題等の社会的課題を,経済活動を通じて解決するソーシャルビジネスが生まれる環境づくりを推進する。
担当局·部室	産業観光局・商工部 共管局・部室
上位政策	8 産業・商業
施策に関係する主な分野別計画等	京都市商業活性化アクションプラン2011, 京都市新価値創造ビジョン

# 施策の評価

# 1 客観指標評価

						25年月	<b>き評価</b>		
	指標名	23年度	24年度	前回値	最新值	目標値	達成度	評価	指標の ウエイト
1	中小企業のソーシャルビジネスの関心度(%)	_	а	ı	34	45	75. 6%	а	1. 00
2	-	_	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	-	-	
4	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	-	-	-	-	-	-	-	-	
6	-	-	-	-	-	-	-	-	
		-	a	客	観指標	総合評	西	а	

2 市民生活実感評価 \*この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

				2	5年度回答	答		
	設問	そう思う	どちらかと言 うとそう思う	どちらとも 言えない	どちらかと言 うとそう思わ ない	そう思わ ない	有効回答 者数	評価
1	ソーシャルビジネス(社会的企業:社会問題(まちづく	7	84	200	105	41	437	
L'	り,少子高齢化,環境問題など)の解決を目的として収 益事業に取り組む事業体)が育ってきている。	1.6%	19.2%	45.8%	24.0%	9.4%	437	С
2	-						•	-
3	-						-	-
4	-							-
5	-						-	_
Ľ								
			市民生	活実感	調査総合	合評価		С



- ■そう思う
- ■どちらかというとそう思う
- 口どちらとも言えない
- ■どちらかというとそう思わない
- 口そう思わない

## 3 総合評価(客観指標総合評価+市民生活実感調査総合評価)

	施策の目的がかなり	達成されている					
В	重み付け	☑ 客観指標	а	□ 市民の実感	С		
	推進は,中小企業や社	と会的企業家(起業家) 妥当であると考えるため		実施していくものであり	0,客観指	24 年 度	В
め、平成23年 した企業が全 て社会的課題	年度の結果を用いて言 全体の3分の1を超えて 題をとらえている企業 €感評価については,	24年度に中小企業対平価を実施しているが, でおり,現下の社会経済が多くなっている。 社会におけるソーシャ	ソーシャノ	レビジネスに関心があ , 新たなビジネスチャ	ると回答・シスとし	23 年 度	С

### 今後の方向性の検討

## <この施策を構成する事務事業>

		事業費の物	状況(千円)	25年度事務事業評価結果	
	事業名	24年度 決算額	25年度 予算額	における目標達成度評価	担当局
1	ソーシャルビジネス支援事業 (買い物環境支援事業等)	10, 027	19, 854	かなり良い	産業観光局
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					

<sup>\*</sup>予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

### <今後の方向性>

・セミナー,相談会(サロン),スタディツアーの開催により,ソーシャルビジネスの啓発に努め, 認知度の向上を図るとともに,専門家派遣や支援制度の調査・研究を行う。

アンケート調査においてソーシャルビジネスについての関心があると回答した中小企業の割合         2 指標の意味       3 算出方法・出典等         産業・商業の新たな価値の創出をめざすものとして、近年注目されているソーシャルビジネスへの中小企業の関心度を示す指標       第出方法:中小企業を対象としたソーシャルビジネスに関するアンケート調査、出典:事業担当課調べ         4 数値       前回数値 最新数値 出典:事業担当課調べ         4 数値       1 標値         22年度       23年度       数値 根拠       達成         数値 - 34 - 45       34 - 45       34       45       34       24       25       26年度は調査を表施していないの、の上昇するよう目標値を設定した       ののののと関するとは、日本ののののでは、ままままままままままままままままままままままままままままままままま	施策	名	80	806		ャルビジネス 組む事業体)/		:在芸問	選の解	犬を日昨	りとして	収益等
1 指標の説明         2 指標の意味         3 算出方法・出典等         第二方法・出典等         第二方法・中小企業の割合         は関するアンケート調査         出典:事業担当課調べ         4 数値       1 提慮         中長期目標         中長期目標       中長期目標       中長期目標       中長期目標       中長期目標       中長期日標       中長期日標金行う。なお、次回は平成26年度 館で行う。なお、次回は平成26年度 館で行う。なお、次回は平成26年度 をで行う。なお、次回は平成26年度 はで行う。なお、次回は平成26年度 をで行う。なお、次回は平成26年度 をで行う。なお、次のは本のながより、このは、このは、までは、このは、までは、このは、までは、このは、までは、このは、までは、このは、までは、このは、までは、このは、までは、までは、までは、までは、までは、までは、までは、までは、までは、まで	指標	名	中小企	業のソ-	ーシャノ	レビジネスの関	心度(%)					
アンケート調査においてソーシャルビジネスについての関心があると回答した中小企業の割合         3 算出方法・出典等         産業・商業の新たな価値の創出をめざすものとして、近年注目されているソーシャルビジネスへの中小企業の関心度を示す指標       第出方法:中小企業を対象としたソーシャルビジネスに関するアンケート調査出典:事業担当課調べ         4 数値         前回数値       最新数値       根拠         22年度       23年度       推移       動値       根拠       達成       連入場下後(平成26年度)の目標を50%とし、毎年5%ずであり、上角中5%ずであり、上角中5%すであり、上角中5%すであり、上角中長期目標の、上角中長期目標の、上角中長期目標の、上角中長期目標の、上角中の1分割を表現を表現していない。中長期目標の、上角中の1分割を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	担当	当課	序	<b>新業振興</b>	課		連絡先	2 2	2-3:	3 4 0		
2 指標の意味         産業・商業の新たな価値の創出をめざすものとして、近年注目されているソーシャルビジネスへの中小企業の関心度を示す指標       算出方法・出典等         4 数値       前回数値       最新数値       担典:事業担当課調べ         4 数値       担拠:事業担当課調べ         数値       根拠       達成         数値       セ展期目標       機拠       連成       では、平成26年度)の目標を50%とし、毎年5%ずであるよう目標値を設定した。       75.6         数値       日標値       機力・       本度3年度 (平成26年度)の目標を50%とし、毎年5%ずであるよう目標値を設定した。       75.6         数値       日標本次       達成度       根拠       中長期目標値で対っるよう目標値を設定した。       中長31年標金で表定していない。か、平成25年度評価は、平成25年度評価は、平成26年度報で行う。なお、次回は平成26年度報金で行う。なお、次回は平成26年度報金で行う。なお、次回は平成26年度報金で行う。なお、次回は平成26年度報金で行う。なお、次回は平成26年度報金で行う。なお、次回は平成26年度報金で行う。なお、次回は平成26年度報金で行う。なお、次回は平成26年度報金で行う。なお、次回は平成26年度報金で行う。なお、次回は平成26年度報金で行う。なお、次回は平成26年度報金で行う。なお、次回は平成26年度報金で行う。なお、次回は平成26年度報金で行う。なお、次回は平成26年度報金で行う。なお、次回は平成26年度報金で行う。なお、次回は平成26年度報金で行う。なお、次回は平成26年度報金で行う。なお、次回は平成26年度報金で行う。なお、次回は2年度である。これに対しているないのは、第2年度報金で行う。なお、次回は2年度は調査を実施しているないのは、第2年度報金で行う。なお、次回は2年度は調査を実施しているないのは、第2年度報金で行う。なお、次回は2年度は調査を実施しているないのは、第2年度報金で行う。なお、次回は2年度は調査を実施しているないのは、第2年度がある。またでは、第2年度は調査を実施しているないのは、第2年度は調査を実施しているないのは、第2年度は調査を実施しているないのは、第2年度は調査を実施しているないのは、第2年度は調査を実施しているないのは、第2年度は、第2年度報金で行う。なお、次回は2年度を対しているないのは、第2年度報金で行う。なお、次回は2年度がある。またでは、第2年度報金では、第2年度報金では、第2年度報金でできたがある。またでは、第2年度報金ののは、第2年度報金では、第2年度報金ののは、第2年度報金ののは、第2年度報金ののは、第2年度報金ののは、第2年度報金ののは、第2年度報金ののは、第2年度報金ののは、第2年度報金のの	1 指	標の説明	明									
<ul> <li>産業・商業の新たな価値の創出をめざすものとして、近年注目されているソーシャルビジネスへの中小企業の関心度を示す指標</li> <li>4 数値</li> <li>前回数値 最新数値 1標極</li> <li>22年度 23年度 数値 根拠 達成</li> <li>数値 - 34 - 45 3年後 (平成26年度) の目標を50%とし、毎年5%ず 75.6</li> <li>★室順位 数値 目標年次 達成度 根拠</li> <li>数値 目標年次 達成度 根拠</li> <li>数値 目標年次 達成度 根拠</li> <li>新数値 50 26年度 68.0% 事業担当課で設定</li> <li>5 評価基準 6 基準説明</li> <li>表新数値の目標値に対する達成度が 380%以上を a , 以下20%刻みで基準を 323 24 25</li> <li>最新数値の目標値に対する達成度が 380%以上を a , 以下20%刻みで基準を 323 24 25</li> </ul>	アンケー	一卜調査	において	(ソーシ	ャルビジ	ジネスについての	関心があると回	回答した中	小企業の	の割合		
全業・商業の新たな価値の創出をめざすものとして、近年注目されているソーシャルビジネスへの中小企業の関心度を示す指標     算出方法:中小企業を対象としたソーシャルビジネスに関するアンケート調査出典:事業担当課調べ       4 数値     前回数値 足新数値 22年度 23年度 数値 根拠     接極       数値 - 34 - 45     34 - 45     3年後(平成26年度)の目標を50%とし、毎年5%ずの上昇するよう目標値を設定した。     75.6       全国順位 数値 目標年次 達成度 数値 目標年次 達成度 数値 目標年次 達成度 数値 目標年次 達成度 根拠     構考 (平成24年度は調査を実施していないが、平成23年度経過で行う。なお、次回は平成23年度経で行う。     第五を行う。       5 評価基準 6 基準説明 表新数値の目標値に対する達成度が は、80%以上を a、以下20%刻みで基準を記さいた。     23 24 25       よ新数値の目標値に対する達成度が は、80%以上を a、以下20%刻みで基準を記さいた。     23 24 25												
<ul> <li>産業・商業の新たな価値の創出をめざすものとして、近年注目されているソーシャルビジネスへの中小企業の関心度を示す指標</li> <li>4 数値</li> <li>前回数値 最新数値 22年度 23年度 数値 根拠 達成 根拠</li> <li>数値 - 34 - 45 3年後 (平成26年度) の目標を50%とし、毎年5%ず 75.6</li> <li>数値 目標年次 達成度 根拠</li></ul>	2 指	標の意味	床				3 算出方法	ま・出典等	车			
4 数値       期回数値     最新数値       22年度     23年度     推移     財庫     財産       数値     根拠     達成     大型     では、日本のとの目標を50%とし、毎年5%ずであり、日標値を設定した。     75.6       変値     大型     大型 <td></td> <td></td> <td></td> <td>ちの創山と</td> <td>+ 12 L"-1</td> <td>-1 a l</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td></td>				ちの創山と	+ 12 L"-1	-1 a l				2		
4 数値										たソーシ	ヤルヒン	ンネス
前回数値     最新数値     推移     目標値       22年度     23年度     数値     根拠     達成       数値     -     34     -     45     3年後 (平成26年度) の目標を50%とし、毎年5%ず つ上昇するよう目標値を設定した。     75.6       全国順位     中長期目標     根拠     平成24年度は調査を実施していないの、平成25年度評価は、平成23年度値で行う。なお、次回は平成26年度調査を行う。     か、平成25年度評価は、平成23年度値で行う。なお、次回は平成26年度調査を行う。       数値     50     26年度     68.0%     事業担当課で設定     7 評価結果       表新数値の目標値に対する達成度がは、80%以上をa、以下20%刻みで基準をは、80%以上。     設定した。     23     24     25	して,i	近年注目	されてい	るソー	シャルビ		に関するアン	ケート調査		たソーシ	ヤルビン	ンネス
22年度     23年度     推移     数値     根拠     達成       数値     -     45     3年後 (平成26年度) の目標を50%とし、毎年5%ず つ上昇するよう目標値を設定した。     75.6       全国順位     中長期目標     中長期目標     平成24年度は調査を実施していない の に対していない の に対していない の に対していない の に対しているよう。 なお、次回は平成26年度 調査を行う。 なお、次回は平成26年度 調査を行う。 なお、次回は平成26年度 調査を行う。 なお、次回は平成26年度 調査を行う。       5 評価基準     6 基準説明     7 評価結果       最新数値の目標値に対する達成度が に 80%以上を a 、以下20%刻みで基準を 記さいない ことのの以上へ80%未満     23 24 25	して,i	近年注目	されてい	るソー	シャルビ		に関するアン	ケート調査		たソーシ	ヤルビン	ンネス
大学   大学   大学   大学   大学   大学   大学   大学	して, i への中/	近年注目 小企業の 値	されてv 関心度を	いるソージ	シャルヒ 票		に関するアン	ケート調査	Ĭ	たソーシ	ヤルビン	ンネス 
全国順位     数値     目標年次     達成度     根拠       数値     50     26年度     68.0%     事業担当課で設定       5     評価基準     6 基準説明       表新数値の目標値に対する達成度が、 80%以上を a , 以下20%刻みで基準を	して, i への中/	近年注目 小企業の 値 前回	されてV 関心度を <b>数値</b>	vるソー: シ示す指 <b>最新</b>	シャルビ 票 <b>数値</b>	ジネス	に関するアン 出典:事業担	ケート調査	目標値		ヤルビン	
数値	して, i への中/ 4 数	近年注目 小企業の 値 前回	されてV 関心度を <b>数値</b>	ンるソー: と示す指 <b>最新</b> 23 <sup>年</sup>	シャルビ票 <b>数値</b> <b>拝度</b>	ジネス	に関するアン 出典:事業担 数値	ケート調3 当課調べ 3 <sub>年後(平成</sub>	目標値 材 26年度)の目	<b>灵拠</b>  標を50%とし		達成度   75.6%
数値     50     26年度     68.0%     事業担当課で設定       5     評価基準       6     基準説明       最新数値の目標値に対する達成度が : 80%以上 : 80%以上 : 80%以上 : 80%以上へ80%未満     80%以上をa,以下20%刻みで基準を 設定した。	ンて, i への中/ 4 数	近年注目 小企業の 値 前回 22 <sup>年</sup>	されてV 関心度を <b>数値</b>	ンるソー: と示す指 <b>最新</b> 23 <sup>年</sup>	シャルビ票 数値 <u><b>季度</b></u>	*ジネス 推移 -	に関するアン 出典:事業担 数値	ケート調3 当課調べ 3 <sub>年後(平成</sub>	目標値 材 26年度)の目	<b><b>艮拠</b> 標を50%とし 設定した</b>	,毎年5%ず	達成度
最新数値の目標値に対する達成度が : 80%以上 : 60%以上~80%未満   80%以上をa,以下20%刻みで基準を   設定した。	ンて, i への中/ 4 数	近年注目 小企業の 値 前回 22 <sup>年</sup>	されて\ 関心度を 数値 <b></b> <b>変</b>	Nるソージ を示す指標 <b>最新</b> 23 <sup>年</sup> 3	シャルビ票 数値 <b></b> <b>変</b> <b>数</b>	推移 - 中長期目標	に関するアン 出典:事業担 数値 45	ケート調3 当課調べ 3 <sub>年後(平成</sub>	目標値 材 26年度)のE こう目標値をi	<b>マ拠</b> 標を50%とし 設定した 平成24年度に め、平成25年	,每年5%ず 計調査を実施し 度評価は、平	<b>達成</b> 度 75.6% ていない。 <sup>2</sup> 成23年度
:80%以上 :60%以上~80%未満 設定した。 23 24 <b>25</b>	ンて, ix への中/ 4 数 数値	近年注目 小企業の 値 前回 22 <sup>年</sup>	されてN 関心度を 数値 E度 - 数値	トるソード ・示す指標 ・最新 23 <sup>年</sup> 3	シャルビ 票 数値 <b>E度</b> 4 達成度	*ジネス 推移 - 中長期目標	に関するアン 出典:事業担 数値 45	ケート調3 当課調べ 3 <sub>年後(平成</sub>	目標値 材 26年度)のE こう目標値をi	<b>J拠</b>	,每年5%ず 計調査を実施し 度評価は、平	<b>達成</b> 度 75.6% ていない。 <sup>2</sup> 成23年度
: 80%以上 : 60%以上~80%未満	て, え の中/ <b>4 数</b> 数値	近年注目 小企業の 値 前回 22年 全国順位	されてN 関心度を 数値 E度 - 数値	トるソード ・示す指標 ・最新 23 <sup>年</sup> 3	シャルビ 票 数値 <b>E度</b> 4 達成度	*ジネス 推移 - 中長期目標 根 事業担当課で設定	に関するアン 出典:事業担 数値 45	ケート調3 当課調べ 3 <sub>年後(平成</sub>	目標値 材 26年度)のE こう目標値をi	<b>夏拠</b> 標を50%とし 設定した 平成24年度は め、平成25年 値で行う。 な 調査を行う。	,毎年5%ず	<b>達成度</b> 75.6% 75.6
	ての中/ <b>4 数</b> <b>数値</b> <b>数値</b> <b>評</b> 数値	近年注目 「位 前回 22年 全国順位 価基準 直の目標	されてN 関心度を 数値 - 数値 50	トるソード ・ディナ指札 ・ 最新 ・ 23年 3 目標年次 ・ 26年度	シャルビ票 数値 車度 4 達成度 68.0%	推移 - 中長期目標 事業担当課で設定 6 基準説明 80%以上を a,	に関するアン 出典:事業担 数値 45	ケート調 当 期 3年後 (平成 っ上昇する。	目標値 材 26年度)のE こう目標値をi	<b>収拠</b> 標を50%とし 設定した 平成24年度は め、平成25年 値で行う。 な 調査を行う。	,毎年5%ず 計調査を実施 に度評価は、平 にお、次回は平	<b>達成度</b> 75.6% 75.6
, TU/02A_L, TU/02A_1	て、、、、、、中/ 4 数 <b>数値</b> 5 評 80% 80%	近年注目 小企業の 値 前回 22年 全国順位 価基準 直の目標 以上	されてN 関心度を 数値 50	トるソード ・ディナ指札 ・ 最新 ・ 23年 3 目標年次 ・ 26年度	シャルビ票 数値 車度 4 達成度 68.0%	推移 - 中長期目標 事業担当課で設定 6 基準説明 80%以上を a,	に関するアン 出典:事業担 数値 45	ケート調 当 期 3年後 (平成 っ上昇する。	目標値 材 26年度)のE こう目標値をi	<b>収拠</b> 標を50%とし 設定した 平成24年度は め、平成25年 値で行う。 な 調査を行う。	,毎年5%ず 計調査を実施 に度評価は、平 にお、次回は平	達成度 75.6% でいない方 で成23年度 で成26年度
·: 20%未満	大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	近年注目 小企業の 値 前回 22 <sup>4</sup> 全国順位 を国順位 のよと 以上~80 以上~40 以上~40	されで 数値 <b>数</b> 値 50 値に対す %未続	トるソード ・ディナ指札 ・ 最新 ・ 23年 3 目標年次 ・ 26年度	シャルビ票 数値 車度 4 達成度 68.0%	推移 - 中長期目標 事業担当課で設定 6 基準説明 80%以上を a,	に関するアン 出典:事業担 数値 45	ケート調 当 期 3年後 (平成 っ上昇する。	目標値 材 26年度)のE こう目標値をi	<b>収拠</b> 標を50%とし 設定した 平成24年度は め、平成25年 値で行う。 な 調査を行う。	,毎年5%ず 計調査を実施 に度評価は、平 にお、次回は平	達成月 75.69 ていない アスピス23年度 ア成26年度